

ほうれんそう向け新肥料のホウレンソウケナガコナダニ被害抑制効果

【1 成果の概要】

- ほうれんそう向けの「ホウレンソウ専用肥料」（くみあい肥料（株）。以下、「新肥料」）は、県内のほうれんそう栽培で広く用いられている有機入り配合肥料に比べてホウレンソウケナガコナダニ被害を少なくできます（図1、図2）。
- 新肥料によるほうれんそうの生育は、県内の慣行肥料と概ね同等です。



図1. ホウレンソウケナガコナダニ

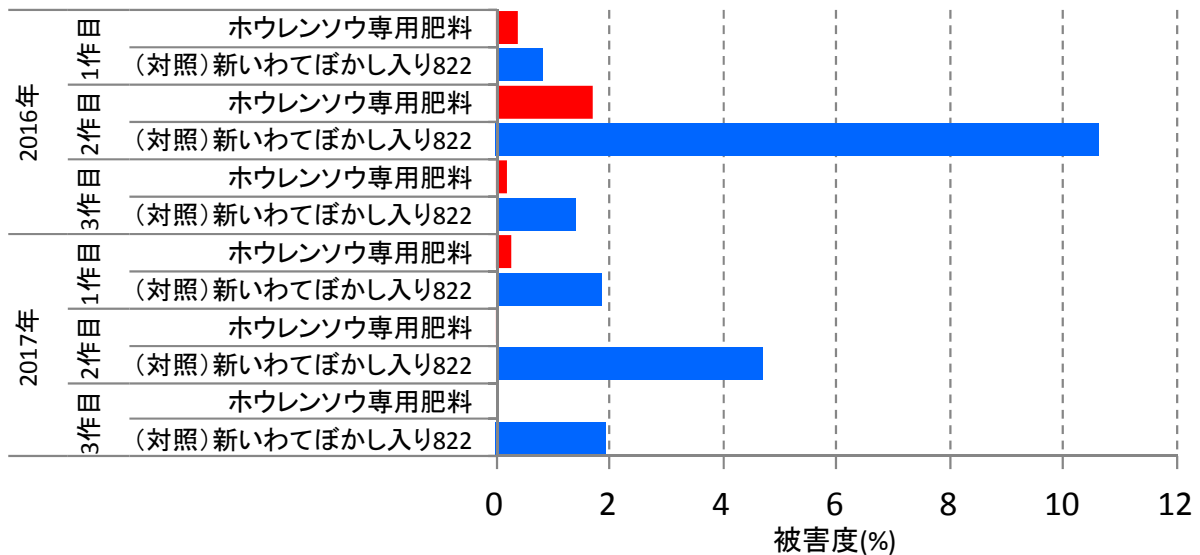


図2. 肥料の違いがコナダニ被害程度に及ぼす影響

※作付時期や被害度の算出方法については、「平成29年度試験研究成果」を御参照下さい。

【2 効果】

- 適切な施肥管理を実施し、ほうれんそうの安定生産に寄与します。

【3 留意事項】

- (1) 新肥料の窒素-リン酸-カリは10-3-3(%)であり、有機質材料は含まれていません。他の成分は苦土4%、マンガン0.4%、ほう素0.2%、鉄、亜鉛、銅、モリブデンが配合されています。
- (2) ホウレンソウケナガコナダニ被害を適切に抑えるため、「平成29年度試験研究成果」もあわせてご覧ください。

【4 適応対象】

- (1) 地帯 県内全域
- (2) 対象者 営農指導者（農業普及員等）

担当研究室 県北農業研究所 園芸研究室

〒028-6222 軽米町山内23-9-1 TEL. 0195-47-1074 FAX. 0195-49-3011